

# 8th Women's Asia Cup

日付	2013年9月24日 18:30~20:00		
場所	マレーシア/クアラルンプール	天候	晴れ
試合	第3戦	通算結果	日本 2勝1負

Country		RESULT	Country
日本	Full Time	12 - 0	カザフスタン
JAPAN	Half Time	7 - 0	KAZAKHSTAN

Start	No.	Name	Card
✓	1	大家 涼子(GK)	
20	2	錦織 えみ	
✓	3	坂井 志帆	
✓	4	小野真由美	
✓	5	大田 昭子	
18	6	永井 葉月	
✓	7	中川未由希(C)	
8	8	真野 由佳梨	
✓	9	三橋 亜記	
✓	10	新井 麻月	
✓	12	西村 綾加	
11	14	植田 彩	
8	15	永井 友理	
✓	17	大塚 志穂	
26	18	吉川 由華(GK)	
15	19	眞鍋 敬子	
✓	20	及川 栞	
✓	22	柴田 あかね	

監督	柳 承辰
UMPIRE	CHUNGMANICHOT, THANITTHA (THA)

Start	No.	Name	Card
✓	5	KHONINA, OLGA	
✓	10	DOMASHNEVA, VERA	
✓	2	MUKASHEVA, ASSEL	
	13	CHEPKASSOVA, ALISSA	
✓	15	GATAULINA, NATALYA	
✓	11	IMANGALIYENA, GULNARA	
✓	7	MAKHANOVA, AIGERIM	
✓	14	DOBRIOGLO, IRINA (C)	
22	9	BAUYRZHANOVA, TALSHYN	
✓	4	SAZONTOVA, NATALYA	
✓	1	BAKHAVADDIN, GUZAL (GK)	
✓	17	SABAZOVA, SYMBAT	
✓	18	SHAIMARDANOVA, VIKTORIYA	
	16	LIPUNOVA, ALEXANDRA (GK)	
15	6	MYRKASSYMOVA, MOLDIR	
	12	BOLATBEKOVA, ZHANSAYA	

監督	KALIMBAYEV SERIK
UMPIRE	CHEN, HONG (CHN)

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	2	柴田 あかね	FG	1-0
JPN	3	新井 麻月	FG	2-0
JPN	8	大田 昭子	PC	3-0
JPN	15	中川未由希	FG	4-0
JPN	19	柴田 あかね	FG	5-0
JPN	21	小野真由美	PC	6-0

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	26	植田 彩	FG	7-0
JPN	40	新井 麻月	PC	8-0
JPN	59	植田 彩	PC	9-0
JPN	64	坂井 志帆	PC	10-0
JPN	68	三橋 亜記	FG	11-0
JPN	70	新井 麻月	FG	12-0

アジアカップの第3戦目は、世界ランキング32位のカザフスタンとの対戦である。

(前半)  
日本のセンターパスにより試合は開始された。立ち上がりから日本は相手陣内に攻め上がり、開始1分、23Mセンター付近から小野が打ったヒットに柴田がタッチで合わせ先制した。その1分後、相手がサークル内でプレッシャーをかけ、奪ったボールを新井がダイレクトヒットで決め、追加点をあげる。序盤から勢いにのる日本は2人パスなどのコンビネーションプレイで相手をかかわし、攻撃をしかける。8分には左サイド攻撃からPCを取得し、及川が打ったスラップシュートのリバウンドを大田が押し込み、3点目。15分には中川がセンターからドリブルで突破し、そのままサークルインしてプッシュシュート。さらに19分に柴田がヒットシュート、21分にPCのストレートヒットで小野、26分に植田がプッシュシュートでそれぞれのチャンスをしっかりとものにし、7点リードで前半を折り返した。

(後半)  
後半に入ってもカザフスタンに対し、日本は攻撃を緩めなかった。40分には、PCで及川のスラップシュートに新井がフォアで合わせ8点目をあげた。その後も日本は相手の守備体制に合わせて、早く攻撃をしかけるフォーメーション、そしてゲームコントロールをしながらチャンスを作るという攻撃にメリハリをつけた。59分にはPCのリバウンドを植田が押し込み、9点目。64分にもPCで坂井がバリエーションからのドラッグフリックシュートを決めた。多く得点チャンスを作る日本はその後得点を重ねる。68分には中川が右から打ったヒットに三橋がダイレクトで合わせ、11点目。終了間際の35分には眞鍋からのロングボールをサークル内で受けた新井が豪快にヒットシュートで決めた。合計12点で日本がカザフスタンに大差で勝利した。この一戦はチーム全員の協力によるもので、出場した選手はしっかりと集中力をもった状態でゲームにのぞむことができた。この勝利は、次の準決勝に向けての再スタートとなり、チームの目標を再確認した一戦であった。

予選3戦を終え、日本はPool Bの2位となり、明後日Pool Aの1位の中国と決勝をかけて対戦する。

	日本	17	シュート数	0		0	カザフスタン
		11	PC数	0			